

総社吉備路文化館企画展

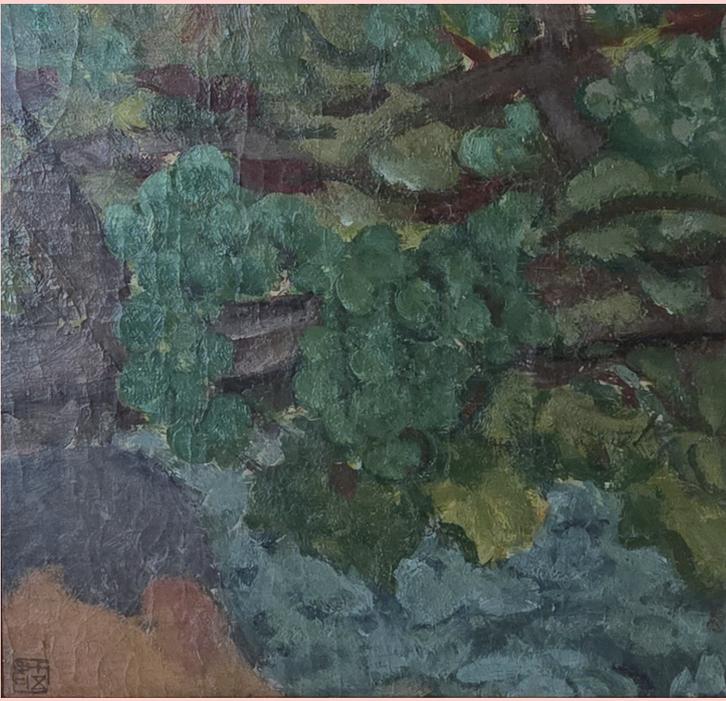
はつとうじょう

初登場

でぐいめん!

展

こんな作品もあつたんだ!



満谷 国四郎《葡萄》総社市蔵



東洲斎 写楽《市川鯉蔵 竹村定之進》復刻版、総社市蔵
© (公財) アダチ伝統木版画技術保存財団

別の場所にあつたから...
復刻版だから...
作者不明で...



作者不詳《農作業》CAT そうじゃ 蔵



葛飾 北斎《神奈川沖浪裏》〈富嶽三十六景〉復刻版、総社市蔵
© (公財) アダチ伝統木版画技術保存財団

様々な理由で、開館以来初めての展示となる作品約30点を公開します

令和8年

1月24日(土) ~ 3月15日(日)

総社吉備路文化館 (〒719-1123 岡山県総社市上林1252)

- ◆ 入館料 無料 ◆ 休館日 毎週月曜日 ◆ TEL 0866-93-2219
- ◆ 開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
- ◆ 主催 総社市、総社市教育委員会、CAT そうじゃ (公益財団法人 総社市文化振興財団)
- ◆ 学芸員によるギャラリートーク 2月8日(日)、3月8日(日) 両日とも13:30~

※ 初登場としてご紹介する作品には、総社吉備路文化館での展示が初めてであり、他の施設では既に展示したことがある作品も含まれます。
※ 作者不詳《農作業》について、著作権者をご存じの方はご一報ください。



総社吉備路文化館



公式HP

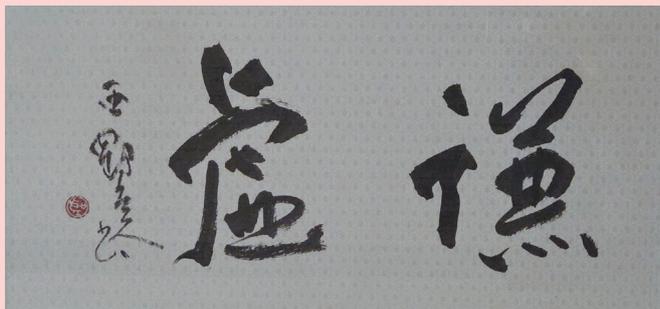


公式X



Facebook

開館以来11年、お見せできていない作品まだまだあります！！



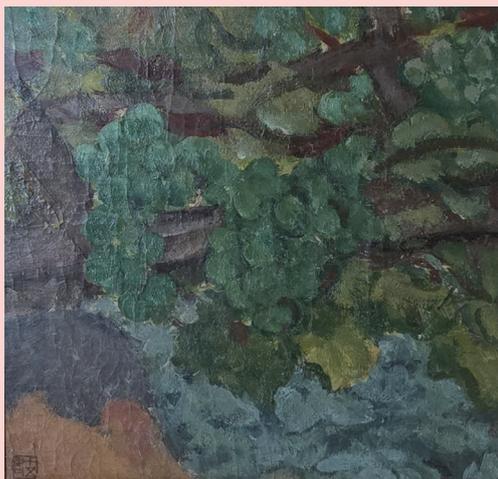
高木 聖鶴、題不詳、総社市蔵



葛飾 北斎《甲州石班沢》〈富嶽三十六景〉復刻版、総社市蔵
©（公財）アダチ伝統木版画技術保存財団



作者不詳《農作業》
CAT そうじゃ蔵



満谷 国四郎《葡萄》総社市蔵



東洲斎 写楽《市川鯉藏 竹村定之進》復刻版、総社市蔵
©（公財）アダチ伝統木版画技術保存財団

総社吉備路文化館は、2014年（平成26）4月に総社市で初めてとなる美術作品のための展示・収蔵施設として開館しました。館の建物は、もともと岡山県が周辺に広がる吉備路風土記の丘県立自然公園のガイダンスと出土遺物の展示のために設置した、県立吉備路郷土館という施設でした。2010年（平成22）に吉備路郷土館が閉館したため、総社市が岡山県から建物を譲り受け、市の施設としてリニューアルしたのが、現在の総社吉備路文化館です。

当館には、開館前から総社市が所蔵していたものや、開館後に新たにコレクションに加わったもの、合わせて約1400点の美術作品が収蔵されており、開館以来様々なテーマの展覧会を開催し、それらを公開してきました。しかし、これまで一度も展示したことがない作品も数多くあり、学芸員は「皆さんにお見せできなくてごめんなさい！」という気持ちを胸に抱いてきました。

そこで、今回の企画展ではそうした「初登場」の作品を集め、どうして展示することができなかったのか、その理由と共にご紹介します。ぜひ、「こんな作品もあったんだ！」という視点で楽しんでいただければ幸いです。

会期中イベント

学芸員によるギャラリートーク：2月8日（日）、3月8日（日） 両日ともに13:30～ 事前申し込み不要、参加無料



総社吉備路文化館 〒719-1123 岡山県総社市上林1252

TEL 0866-93-2219

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 毎週月曜日

HP：http://www.city.soja.okayama.jp/bunka/bunka_sport/hakubutu/soja_kibiji_bunkakan.html

アクセス

備中国分寺北側の駐車場から歩いて約10分
駐車場までのアクセスは次のとおりです。

◆ 電車で

JR 伯備線、JR 桃太郎線、井原鉄道
「総社駅」からタクシーで約15分

◆ 車で

岡山自動車道 岡山総社 IC から約15分
山陽自動車道 倉敷 IC から約15分

※ カーナビをご利用の場合は、「岡山県総社市上林1112 吉備路風土記の丘県営北駐車場」を目的地に設定していただき、駐車場からは徒歩でご来館ください。駐車場からも、案内看板がございます。



施設近くの道は大変狭く、お車でのご通行に危険を伴う場合があります。広い道に面した県営駐車場への駐車にご協力をお願いいたします。